

## 平成 23 年度 第 2 回 磐田市歴史文書館運営審議会

日時 平成 24 年 2 月 10 日 (金) 13:30 ~ 15:13

場所 磐田市竜洋支所 2 階 会議室

出席者 市歴史文書館運営審議会委員 7 名

鈴木直会長 小杉副会長 鈴木潔委員 高橋委員 市川委員 杉浦委員  
福田委員

出席職員 教育委員会事務局職員 6 名

飯田教育長 鈴木事務局長 山崎課長 佐藤館長 山室副主任 永井囑託

傍聴人 なし

議事 1. 報告事項

非現用公文書等の移管選別状況について

〔事務局より説明〕

〔委員からの意見〕 なし (承認)

企画展、レファレンス利用状況について

〔事務局より説明〕

〔委員からの意見〕

**県外から問い合わせが多いとのことだが、磐田市歴史文書館は、全国的に有名になっていますか？**

(回答) 国立公文書や国文学研究資料館に問い合わせをすると、磐田市歴史文書館のことを紹介されるためだと思われる。公文書館関係者の中でも、名前は承知いただいていると考えている。

**職員のレファレンスは、どんなものが多いのか？**

(回答) 職員は、業務として、公文書を利用できる。5市町村の業務に関すること、歴史的なものを探ることの2点に分けられる。直近では、5市町村の下水道予算についての問い合わせがあった。

**お客さまの、レファレンスに対する満足度は、どの程度感じているか。23年度は答えられなかったことはなかったのか？**

(回答) お客さまに対し、満足がいくように努力している。協力員や郷土史家の協力のもと、納得いただけるような回答をしている。必ずしも資料がそろわなくても、調査方法を案内するなどしており、全く回答できなかったということはなかったと思う。

**明応地震について、掛塚に10メートルの津波が来たと、大学の准教授の発表があり、レファレンスがあった場合、どう答えるのか？**

(回答) 津波の事実はあったことは、松堂禅師語録から読み取れるが、その中に書かれている数字の読み方、解釈が2通りあるように思われる。

**百鬼について、どのようなレファレンスをしたのか？**

(回答) 百鬼さんの本家に問い合わせをし、結論は出なかったが、聞き伝えられたことを聞くことができた。本やインターネットで調べたが、深く入ることはできなかった。

レファレンス内容に、公文書関係があまり出てこないが...

(回答) 個人の財産に関係するものを知りたいという要望もあるが、これは公開できない。今のところ、閲覧はない。

地域史料の受入れ状況について

〔事務局より説明〕

〔委員からの意見〕

**松岡神社ではなく、松岡霊社が正しいのか？掛軸は何本くらいあったのか？**

(回答) 氏子総代から、霊社と表記してほしいとの申し出があった。掛軸は 50 本ほどあった。

**公文書、フィルム、図書の受入れ目録はあるのか？目録の公開は可能か？**

(回答) フィルム、図書等も、目録にしており、目録は閲覧できる。

**寄贈していただく場合の選別基準はあるのか？**

(回答) 市販の書籍は選別するが、文書等は選別しない。

協議事項

平成 24 年度事業計画について

〔事務局より説明〕

〔委員からの意見〕

**10メートルの津波が心配されているが、個人宅の古文書等の被害が考えられる。保存する箱の貸与、歴史文書館への移管等を考えているか？**

(回答) 資料はお借りして、歴史文書館でデータとして保存する作業をしている。それらをお返しするとき、歴史文書館での保存（寄贈）のお願いをしている。今のところ、保存箱をお貸しすることは考えていない。

**松岡霊社の展示は、大量で、全部出したら、展示室に入らないのではないか？**

(回答) 何回かに亘って、展示することも含めて、計画していきたいと思っており、案を練った上で、審議会にはかかっていきたい。

**歴史文書館要覧は、ある程度みんながわかるものにしていただきたい。実績の数字を出すだけでは意味がない。**

(回答) 案を事務局で作成するので、委員の意見を反映して、いいものにまとめたいと考えている。

**松岡霊社の展示物は、個人情報も載っていると思うが、以前の展示の黒塗り教科書のようにしないでほしい。何が載っているかわからない。堂々と出してもよいのではないか。**

(回答) いい資料の中の名前は、できるだけ出していきたいと考えている。

**元議場を、展示スペースに変更できないか？**

(回答) 竜洋支所が非常時に避難施設になる可能性があり、避難された方を収容することも考えられるので、展示スペースにはできかねる。また、広い収蔵スペースでもあるので、別の収蔵スペースの確保をしなければならない。

**第 10 回企画展も、資料が多いので、第 9 回のように分割開催と思ってよいのか？**

(回答) 第 10 回は、分割開催は考えていない。ただ、展示期間中に展示品の入れ替えは行ってもよいかと考えている。

天竜川に架かる橋は重要な橋であったが、写真等がないと展示しないのか？

(回答) 歴史をふり返っていただけるような展示を目指したい。

竜洋支所は避難所になっているとのことだが、満杯に人を避難させるのか？

(回答) 具体的な人数は不明だが、避難場所に指定されていることをご承知いただきたい。

その他

〔事務局より説明〕

〔委員からの意見〕 なし (承認)